

## 2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年1月30日

東

上場会社名 エスビー食品株式会社 上場取引所

コード番号 2805 URL <https://www.sbfoods.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 池村 和也

問合せ先責任者 (役職名) 管理サポートグループ財経管理室 (氏名) 佐藤 範行 TEL 03-3668-0551  
マネージャー

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2026年3月期第3四半期の連結業績 (2025年4月1日～2025年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)								
	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第3四半期	100,132	3.7	9,356	0.7	9,817	1.3	7,272	4.2
2025年3月期第3四半期	96,521	△1.4	9,289	29.5	9,689	31.1	6,976	31.9

(注) 包括利益 2026年3月期第3四半期 10,476百万円( 42.0%) 2025年3月期第3四半期 7,376百万円(△0.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第3四半期	300.85	—
2025年3月期第3四半期	288.67	—

2025年4月1日を効力発生日として普通株式1株につき2株の割合とする株式分割を実施いたしました。「1株当たり四半期純利益」は、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2026年3月期第3四半期	百万円 158,793	百万円 92,196	% 58.1
2025年3月期	137,093	80,267	58.5

(参考) 自己資本 2026年3月期第3四半期 92,196百万円 2025年3月期 80,267百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
2025年3月期	円 銭 —	円 銭 37.00	円 銭 —	円 銭 43.00	円 銭 80.00	
2026年3月期	—	24.00	—			
2026年3月期(予想)				24.00	48.00	

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2025年4月1日を効力発生日として普通株式1株につき2株の割合とする株式分割を実施いたしました。2025年3月期については、当該株式分割前の実際の配当金の金額を記載しております。

## 3. 2026年3月期の連結業績予想 (2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益	
通期	百万円 127,000	% 2.8	百万円 9,600	% 1.7	百万円 9,800	% 1.5

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 有  
新規 1社 (社名) 峰栄興業株式会社 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
 ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無  
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無  
 ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年3月期 3Q	27,244,468株	2025年3月期	27,244,468株
② 期末自己株式数	2026年3月期 3Q	3,068,535株	2025年3月期	3,076,628株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2026年3月期 3Q	24,172,738株	2025年3月期 3Q	24,168,401株

2025年4月1日を効力発生日として普通株式1株につき2株の割合とする株式分割を実施いたしました。期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数は、前連結会計年度の期首に当該株式の分割が行われたと仮定して算定しております。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、発表日現在において入手可能な情報及び合理的と判断される前提に基づくものであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は今後様々な要因によって異なる場合があります。上記業績予想に関する事項につきましては、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

## ○添付資料の目次

	頁
1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況	2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)	8
(セグメント情報等の注記)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9
※ 2026年3月期 第3四半期決算短信補足説明資料	10

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善が進むなど、緩やかな回復基調で推移したものの、不安定な国際情勢に加え、米国の通商政策の動向や金融資本市場の変動等の影響などから、先行きは依然として不透明な状況で推移いたしました。

食品業界におきましては、原材料価格の上昇やエネルギー価格の高止まりによる、さらなる物価上昇懸念等の先行きへの不安から、お客様の節約志向が継続するなど、引き続き厳しい経営環境となりました。

このような状況のなかで、当社及び連結子会社は、企業理念・ビジョンのもと、2023年4月より開始いたしました第3次中期経営計画に基づき、「地の恵み スパイス&ハーブ」を核とした事業活動を推進するとともに、持続可能な企業と社会の実現を目指し、社会課題の解決に向けた活動にも全社一体となって取り組んでまいりました。

当第3四半期連結累計期間では、中期経営計画に掲げるパウダールウ製品をはじめとする高附加值製品の販売強化や海外事業の強化などに努めてまいりました。社会課題の解決に向けた取組みといたしましては、継続的にアップサイクル製品の開発及び販売を実施いたしました。また、環境負荷の低減を目的とし、一部製品において環境配慮素材をパッケージに採用することにより、CO<sub>2</sub>排出量の削減にも努めてまいりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は、スパイス&ハーブグループや香辛調味料グループが順調に推移いたしましたことから、前年同期比36億10百万円増の1,001億32百万円（前年同期比3.7%増）となりました。利益面では、原材料価格の上昇が続いておりますものの、国内事業及び海外事業ともに売上高が増加いたしましたことから、営業利益は前年同期比67百万円増の93億56百万円（同0.7%増）、経常利益は前年同期比1億27百万円増の98億17百万円（同1.3%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比2億95百万円増の72億72百万円（同4.2%増）となりました。

セグメント別の業績は、以下の通りであります。

なお、第1四半期連結会計期間から、報告セグメントを変更しております。変更の内容については、「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項（セグメント情報等の注記）」に記載の通りであります。

また、各セグメントの売上高は、セグメント間内部売上高消去後の数値を記載しております。

#### (1) 国内事業

売上高は、前年同期比28億70百万円増の901億10百万円（同3.3%増）となりました。セグメント利益（営業利益）は前年同期比2億88百万円減の65億95百万円（同4.2%減）となりました。

#### (2) 海外事業

売上高は、前年同期比7億37百万円増の100億18百万円（同8.0%増）となりました。セグメント利益（営業利益）は3億55百万円増の27億61百万円（同14.8%増）となりました。

製品区分別の状況は、以下の通りであります。なお、製品区分別の連結売上高の詳細につきましては、11ページ「2026年3月期 第3四半期決算短信補足説明資料（2）製品区分別の状況」をご参照ください。

＜スパイス&ハーブ＞

シーズニングスパイスが伸長いたしますとともに、「S P I C E & H E R B」シリーズをはじめとする洋風スパイスも順調に推移いたしました。また、業務用香辛料も伸長いたしました。

＜即席＞

「赤缶カレーパウダールウ」が順調に推移いたしました。また、主力ブランドの「ゴールデンカレー」も堅調に推移いたしますとともに、昨年8月発売の「濃いカレー」も寄与いたしました。

＜香辛調味料＞

「李錦記」ブランド製品が伸長いたしました。また、ラー油関連製品が国内及び海外ともに伸長いたしますとともに、お徳用タイプ等のチューブ製品も順調に推移いたしました。

＜インスタント食品その他＞

パスタソースが減少したものの、家庭用製品を中心にレトルトカレーが順調に推移いたしました。

（2）当四半期連結累計期間の財政状態の概況

当第3四半期連結会計期間末の資産は、前連結会計年度末と比較して216億99百万円増加し、1,587億93百万円となりました。これは主に、売上債権の増加152億91百万円、投資有価証券の増加38億69百万円などがあったことによるものであります。

負債は、前連結会計年度末と比較して97億71百万円増加し、665億96百万円となりました。これは主に、借入金の増加64億38百万円、未払法人税等の増加15億95百万円などがあったことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末と比較して119億28百万円増加し、921億96百万円となりました。これは主に、利益剰余金の増加68億23百万円、その他有価証券評価差額金の増加30億78百万円などがあったことによるものであります。この結果、自己資本比率は58.1%となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期連結累計期間の業績は、概ね計画通りに推移いたしましたことから、2025年5月13日に発表いたしました2026年3月期通期の連結業績予想につきまして、変更を行っておりません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>		
現金及び預金	19,473	21,025
受取手形、売掛金及び契約資産	28,907	44,199
商品及び製品	10,891	9,565
仕掛品	5,076	5,353
原材料及び貯蔵品	15,649	18,115
その他	1,620	1,202
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	81,619	99,461
<b>固定資産</b>		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	16,272	15,854
機械装置及び運搬具（純額）	7,403	6,609
土地	7,812	7,812
その他（純額）	3,497	4,186
有形固定資産合計	34,986	34,463
無形固定資産	694	591
<b>投資その他の資産</b>		
投資有価証券	15,585	19,454
その他	4,229	4,842
貸倒引当金	△20	△20
投資その他の資産合計	19,793	24,276
<b>固定資産合計</b>	55,474	59,332
<b>資産合計</b>	<b>137,093</b>	<b>158,793</b>

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
<b>負債の部</b>		
<b>流動負債</b>		
支払手形及び買掛金	13,608	13,757
短期借入金	8,170	12,708
未払金	11,737	11,906
未払法人税等	509	2,104
賞与引当金	1,511	828
その他	1,381	2,060
<b>流動負債合計</b>	<b>36,918</b>	<b>43,366</b>
<b>固定負債</b>		
社債	2,000	2,000
長期借入金	9,739	11,640
退職給付に係る負債	5,786	5,867
資産除去債務	115	116
その他	2,265	3,605
<b>固定負債合計</b>	<b>19,906</b>	<b>23,230</b>
<b>負債合計</b>	<b>56,825</b>	<b>66,596</b>
<b>純資産の部</b>		
<b>株主資本</b>		
<b>資本金</b>	<b>1,744</b>	<b>1,744</b>
<b>資本剰余金</b>	<b>5,336</b>	<b>7,228</b>
<b>利益剰余金</b>	<b>68,386</b>	<b>75,210</b>
<b>自己株式</b>	<b>△3,963</b>	<b>△3,954</b>
<b>株主資本合計</b>	<b>71,504</b>	<b>80,228</b>
<b>その他の包括利益累計額</b>		
<b>その他有価証券評価差額金</b>	<b>7,414</b>	<b>10,492</b>
<b>土地再評価差額金</b>	<b>766</b>	<b>766</b>
<b>為替換算調整勘定</b>	<b>369</b>	<b>493</b>
<b>退職給付に係る調整累計額</b>	<b>213</b>	<b>216</b>
<b>その他の包括利益累計額合計</b>	<b>8,763</b>	<b>11,968</b>
<b>純資産合計</b>	<b>80,267</b>	<b>92,196</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>137,093</b>	<b>158,793</b>

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## (四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上高	96,521	100,132
売上原価	69,145	71,489
売上総利益	27,375	28,642
販売費及び一般管理費	18,086	19,286
営業利益	9,289	9,356
営業外収益		
受取利息	27	35
受取配当金	387	480
不動産賃貸料	28	26
為替差益	118	247
その他	151	126
営業外収益合計	713	917
営業外費用		
支払利息	279	320
その他	34	136
営業外費用合計	314	457
経常利益	9,689	9,817
特別利益		
投資有価証券売却益	—	480
関係会社清算益	148	—
その他	51	69
特別利益合計	199	550
特別損失		
固定資産除却損	51	28
製品回収関連費用	—	98
退職給付制度改定損	34	—
その他	16	13
特別損失合計	102	141
税金等調整前四半期純利益	9,786	10,225
法人税、住民税及び事業税	2,805	2,838
法人税等調整額	3	115
法人税等合計	2,809	2,953
四半期純利益	6,976	7,272
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	6,976	7,272

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
四半期純利益	6,976	7,272
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	278	3,078
為替換算調整勘定	91	123
退職給付に係る調整額	29	2
その他の包括利益合計	399	3,204
四半期包括利益	7,376	10,476
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	7,376	10,476
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

(連結の範囲の重要な変更)

第1四半期連結会計期間より、前連結会計年度まで非連結子会社であった峯栄興業株式会社につきまして、重要性が増したため、連結の範囲に含めております。

(セグメント情報等の注記)

I 前第3四半期連結累計期間（自2024年4月1日 至2024年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)
	国内事業	海外事業	計		
売上高					
一時点で移転される財	87,239	9,281	96,521	—	96,521
一定の期間にわたり移転される財	—	—	—	—	—
顧客との契約から生じる収益	87,239	9,281	96,521	—	96,521
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	87,239	9,281	96,521	—	96,521
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	△1	△1	1	—
計	87,239	9,280	96,519	1	96,521
セグメント利益	6,883	2,406	9,289	—	9,289

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## II 当第3四半期連結累計期間（自2025年4月1日 至2025年12月31日）

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)
	国内事業	海外事業	計		
売上高					
一時点で移転される財	90,110	10,022	100,132	—	100,132
一定の期間にわたり移 転される財	—	—	—	—	—
顧客との契約から生じ る収益	90,110	10,022	100,132	—	100,132
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	90,110	10,022	100,132	—	100,132
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	△4	△4	4	—
計	90,110	10,018	100,128	4	100,132
セグメント利益	6,595	2,761	9,356	—	9,356

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
該当事項はありません。

## 3. 報告セグメントの変更等に関する事項

前第3四半期連結累計期間においては報告セグメントが「食料品事業」のみであったため、セグメント情報の記載を省略しておりましたが、第1四半期連結会計期間より、従来「食料品事業」に含まれていた「海外事業」について、経営の意思決定上の重要性が増したため、報告セグメントを「国内事業」及び「海外事業」の区分に変更しております。

なお、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の区分により作成したものを記載しております。

## (四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次の通りであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	2,730百万円	2,643百万円

※ 2026年3月期 第3四半期決算短信補足説明資料

(1) 業績の状況

① 四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

	2025年3月期 第3四半期		2026年3月期 第3四半期		前年同期比	
	金額	売上高比率	金額	売上高比率	増減額	増減率
売上高	96,521	100.0%	100,132	100.0%	3,610	3.7%
売上原価	69,145	71.6%	71,489	71.4%	2,344	3.4%
売上総利益	27,375	28.4%	28,642	28.6%	1,266	4.6%
販売費及び一般管理費	18,086	18.7%	19,286	19.3%	1,199	6.6%
営業利益	9,289	9.6%	9,356	9.3%	67	0.7%
営業外収益	713	0.7%	917	0.9%	204	28.6%
営業外費用	314	0.3%	457	0.5%	143	45.6%
【営業外損益】	399	0.4%	460	0.5%	60	15.2%
経常利益	9,689	10.0%	9,817	9.8%	127	1.3%
特別利益	199	0.2%	550	0.5%	350	175.4%
特別損失	102	0.1%	141	0.1%	38	37.9%
【特別損益】	97	0.1%	408	0.4%	311	320.1%
税金等調整前四半期純利益	9,786	10.1%	10,225	10.2%	439	4.5%
法人税等合計	2,809	2.9%	2,953	2.9%	143	5.1%
四半期純利益	6,976	7.2%	7,272	7.3%	295	4.2%

② 販売費及び一般管理費の主な増減内容

(単位：百万円)

	2025年3月期 第3四半期		2026年3月期 第3四半期		前年同期比	
	金額	金額	増減額	増減率		
販売促進費	1,300	1,292	△7	△0.6%		
荷造運搬費	2,694	2,781	86	3.2%		
広告宣伝費	2,260	2,642	381	16.9%		
給料及び手当	3,844	4,062	218	5.7%		
賞与引当金繰入額	351	374	23	6.7%		
退職給付費用	404	384	△19	△4.9%		
減価償却費	310	330	19	6.4%		
その他	6,919	7,417	497	7.2%		
販売費及び一般管理費合計	18,086	19,286	1,199	6.6%		

## ③ 四半期業績推移

(単位：百万円)

	2025年3月期				2026年3月期			
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
売上高	31,039	30,451	35,029	26,999	32,088	31,262	36,781	—
売上原価	22,074	22,580	24,490	20,576	23,212	22,886	25,390	—
売上原価率	71.1%	74.2%	69.9%	76.2%	72.3%	73.2%	69.0%	—
売上総利益	8,965	7,871	10,539	6,422	8,875	8,376	11,391	—
売上総利益率	28.9%	25.8%	30.1%	23.8%	27.7%	26.8%	31.0%	—
営業利益	3,142	1,858	4,288	152	2,636	2,064	4,655	—
営業利益率	10.1%	6.1%	12.2%	0.6%	8.2%	6.6%	12.7%	—
経常利益	3,459	1,539	4,689	△38	2,804	2,081	4,931	—
四半期純利益	2,464	1,194	3,317	588	1,941	1,779	3,551	—

## (2) 製品区別の状況

## ① 製品区別連結売上高

2026年3月期第2四半期より製品区分の内訳を見直したことにより、2025年3月期第3四半期の製品区別連結売上高を組み替えております。

(単位：百万円)

製品区分	2025年3月期 第3四半期	2026年3月期 第3四半期	増減額	増減の主な要因
スパイス＆ハーブ	27,121	28,912	1,790	シーズニングスパイス (増加)
即席	33,761	34,624	863	即席カレー (増加)
香辛調味料	38,082	39,684	1,601	中華製品 (増加)
インスタント食品その他	25,058	25,322	263	レトルトカレー (増加)
売上控除	△27,502	△28,411	△908	売上増加に伴う売上控除 の増加 (減少)
計	96,521	100,132	3,610	

② 製品区分別の四半期売上高推移

2026年3月期第2四半期より製品区分の内訳を見直したことにより、2026年3月期第1四半期及び2025年3月期の全期間の製品区分別連結売上高を組み替えております。

(単位：百万円)

	2025年3月期				2026年3月期			
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
スパイス&ハーブ	8,695	8,725	9,699	7,625	9,287	9,197	10,426	—
即席	10,829	9,945	12,985	10,573	11,036	10,401	13,186	—
香辛調味料	12,436	12,245	13,400	10,067	12,945	12,779	13,959	—
インスタント食品 その他	7,808	8,624	8,626	7,309	7,790	8,343	9,188	—
売上控除	△8,730	△9,089	△9,682	△8,576	△8,972	△9,458	△9,980	—
計	31,039	30,451	35,029	26,999	32,088	31,262	36,781	—

(3) セグメント別の状況

① 売上高・セグメント利益

(単位：百万円)

	2025年3月期 第3四半期	2026年3月期 第3四半期
国内事業		
売上高	87,239	90,110
セグメント利益	6,883	6,595
セグメント利益率	7.9%	7.3%
海外事業		
売上高	9,280	10,018
セグメント利益	2,406	2,761
セグメント利益率	25.9%	27.6%
売上高合計(調整後)	96,521	100,132
海外売上高比率	9.6%	10.0%

② 為替レート

		2025年3月期 第3四半期	2026年3月期 第3四半期
円／U S D	期中平均	152.64	148.71
	期末	158.18	156.56
円／S G D	期中平均	114.29	114.96
	期末	116.51	121.78